

日本原燃広報担当 ツカエルくんの

青森再発見

ツカエルくんが紹介するふるさとの伝統文化。
担い手や作り手と出会い、
青森の知られざる魅力を体感！

今回の再発見はここ！

郷土芸能編

春を呼び込む豊年祈願のまつり

八戸えんぶり

八戸市

踊りの動画は
こちらから

馬の頭をかたどった烏帽子を被り、大地を力強く摺る5人の太夫。彼らの舞を盛り上げる囃子。勇壮な舞で知られる八戸えんぶりは、春を呼び込む神事で1組総勢20~30人で構成されています。舞が表現するのは、苗代への種まきから田植え、稲刈りと収穫の祝いで、豊作を願うもの。現在、まつりには34組が参加しており、組ごとに口伝えによって継承され、節回しや舞に違いがあり、それも魅力のひとつになっています。

公開

2月17日(火)~20日(金)

八戸えんぶり

奉納、えんぶり行列、一斉摺り、御前えんぶり、お庭えんぶりなど、詳細は問い合わせ先のURLよりご確認ください。

問い合わせ先

VISITはちのへ

TEL 0178-70-1110

<https://visitachinohe.com>

輝く担い手

さいのかみ 妻神えんぶり組

はやし しんや 林 慎也さん

小学2年で八戸えんぶりを始め、いつの間にか30年近く舞っています。今年から171年の歴史を持つ妻神えんぶり組の親方を務めることになり、先輩から受け継がれてきた舞のかたちや想いを次の世代に伝えていかなければならないという使命を感じています。

太夫は棒の先に金具がついたジャンギを持ち、烏帽子を被って摺ります。

えんぶりの合同に行われる子どもたちの祝福芸。

伝統工芸編

木綿糸で描く伝統の幾何学模様

津軽こぎん刺し

弘前市

制作の動画は
こちらから

納品前にアイロンをかけたしわを取ります。

紺色の麻布に白色の木綿糸で刺し子を施す津軽こぎん刺し。こぎん(小巾)は作業着のこと。江戸時代、麻の着物しか許されなかった農民は、こぎん刺しで保温性を高めていました。それが明治時代になると、女性たちの美意識と工夫で手の込んだ模様が生み出されるように。今では色とりどりの麻布や木綿糸が使われるようになり、多くの工芸ファンに親しまれています。

輝く担い手

すとう いっこ 須藤 郁子さん

姉が作っていたこともあり、私にとってはこぎん刺しは身近な存在。弘前こぎん研究所に勤めるようになり、私も作るようになりました。作業している間は夢中で、何も考えていないことが多いです。作品が完成したときの達成感はひとしお。柄の組み合わせで、いろいろな表情が出せるのもこぎん刺しの魅力です。

Data

弘前こぎん研究所

弘前市在府町 61

TEL 0172-32-0595

[営業時間] 9:00~16:30

[定休日] 土・日曜、祝日

<https://tsugaru-kogin.jp>

ポーチや小物入れ、名刺入れなど様々。

弘前こぎん研究所で使用する麻布は定番色が10種、木綿糸は20色。
※写真は一部です

大きな麻布を慣れた手つきで裁断。

ひと針ひと針丁寧に作業を進めます。

伝統食編

切ると美しい模様が現れる

べこもち

むつ市

作り方動画は
こちらから

「べこもち」の名前の由来は、つくる過程で黒砂糖と白砂糖の組み合わせが牛のまだら模様に似ているからといわれています。もち米粉とうるち米粉を主原料に作られます。昔は端午の節句や仏事のときに振る舞われていましたが、今はおやつとしても食べられています。近年では伝統模様だけでなく、キャラクターや動物などをモチーフにしたべこもちもつくられ、手みやげとしても好評です。

べこもちの
作り方

生地をつくる

生地を重ねて模様をつくる

重ねた生地は転がらずに伸ばす

2センチ幅に切って蒸したら完成！

季節感のある楽しいべこもちも人気です。

Data

御菓子司 甘美堂

むつ市上川町 5-50

TEL 0175-23-7822

[営業時間] 10:00~18:00

[定休日] 不定休

<https://www.kanbidou.com>

べこもちを知ってもらうために、数年間かけてむつ市内の幼稚園や小・中学校をまわり、べこもちづくり体験を開催したことがありました。これをきっかけに首都圏のバイヤーから声がかかり、全国のイベントに出展できるように。県内の私と同年代の若い人たちにもべこもちに興味を持ってもらうためにも、伝統模様のほかに新しい模様にも挑戦していきたいです。

にほんやなぎ こうき 二本柳 光毅さん

読者プレゼント

アンケートにお答えいただいた方の中から抽選でプレゼント！
必要事項をご記入のうえ、ご応募ください。

応募バ切

2026年
2月28日(土)
当日消印有効

5
名様

むつ市

「北彩屋」海峡サーモン商品詰合せ(常温)

氷凍缶詰・だし入り茶漬け2種・熟成ほぐし身

10
名様

弘前市

こぎん刺し名刺入れ

※どちらの色が届くかお楽しみに！

20
名様

日本原燃/ペルティ

ハンカチタオル&洗濯ネット

応募方法

●ハガキの宛先

〒030-0801 青森市新町2-2-11 日本原燃「チラシ」係

●WEB応募先

右のQRコードからWEBサイト内の応募フォームへアクセス！

げんねん 広報紙 検索

※画像はイメージです。
※当選の発表は、商品の発送をもってかえさせていただきます。
※お寄せいただいた個人情報は商品の発送以外の目的には使用いたしません。

何が当たるか
お楽しみに！

ツカエルくんの
これ教えて！

伝統の「東ね模様」と地域ならではの「イカ模様」

下北半島に伝わるべこもち。伝統模様のひとつに細い帯状の熨斗を束ねたような束ね模様がありますが、昭和になると地域ならではの模様もつくられるようになりました。たとえば、大間のマグロ、東通の馬、むつのイカなど、ご当地ならではのものもあるので、お出かけの際はべこもちを扱っている店や産直をのぞいてみてください。

次回へ続く...

日本原燃からのお知らせ

X、Instagram、Facebook、YouTubeで
情報発信中！